

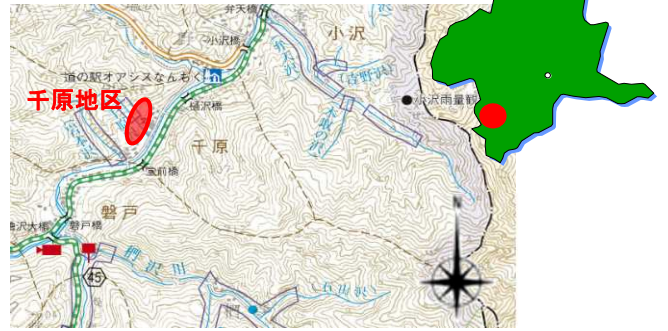
千原地区 がけ崩れ対策事業

政策1 災害レジリエンスNo.1の実現
施策3：防災インフラの整備（中長期レジリエンス戦略）

事業概要

- 所在地：南牧村千原
- 地区名：千原地区
- 事業内容：擁壁工、防護柵工
- 全体事業費：約3億円
- 事業期間：平成25年度～令和2年度（8年間）
- 保全対象：避難所 1箇所
要配慮者利用施設 1施設
人家 1戸

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・土砂災害リスクを軽減するため

擁壁を
つくりました

地元の
声

- ・大雨の時は山が崩れるのではないかと不安に思っていました。（近隣住民）
- ・工事してくれるのを待っていました。（近隣住民）

成果を示す項目	実施前	実施後
保全される避難所	0箇所	1箇所
保全される要配慮者利用施設	0施設	1施設
保全される人家	0戸	1戸

実施前

- ◆斜面が急であるため、大雨等でがけ崩れが発生するおそれがありました。

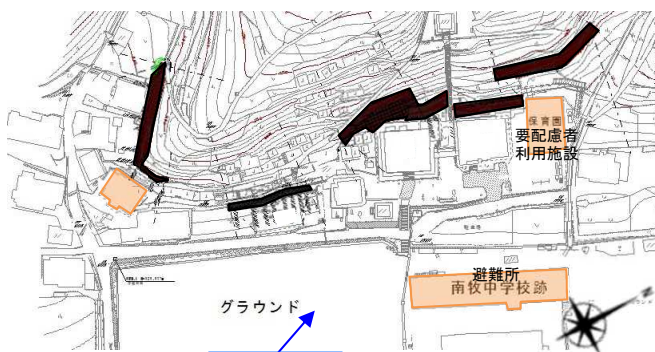


実施後

- ◆擁壁をつくることにより、落石や崩落した土砂を受け止め、がけ崩れによる被害のリスクを軽減しました。



事業の進捗状況（R2年度完了）



事業のすすみ具合

今、何をしているか

令和2年度に擁壁工事が完成し、事業が完了しました。



事業開始 ●

● 事業完了